

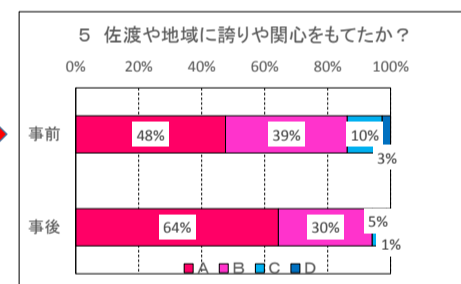
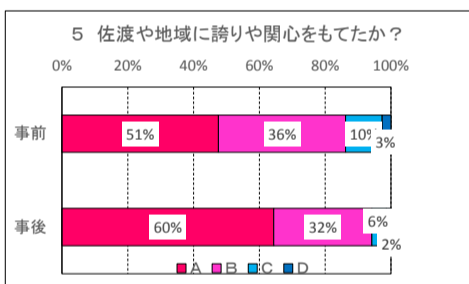
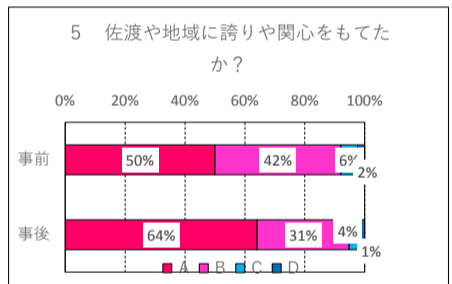
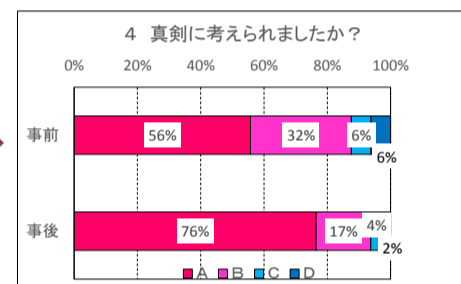
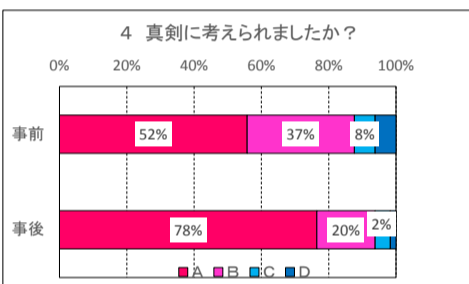
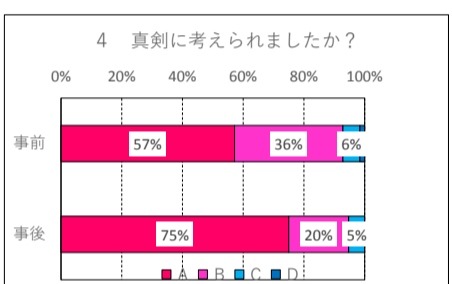
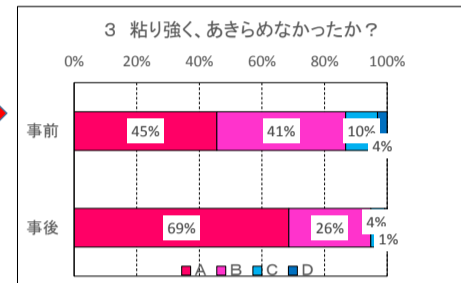
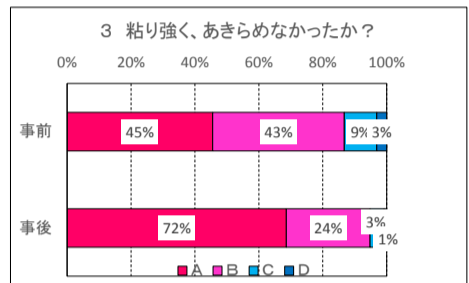
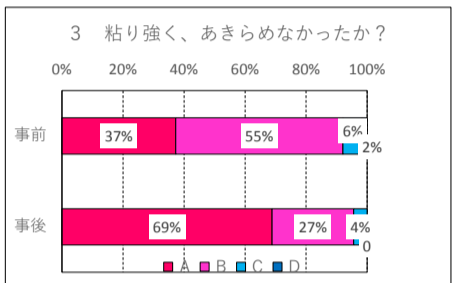
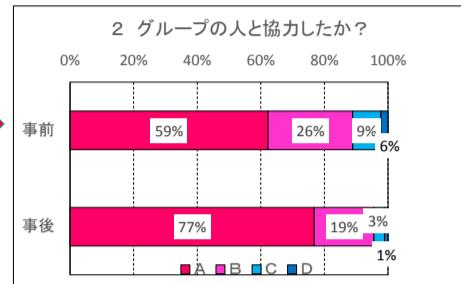
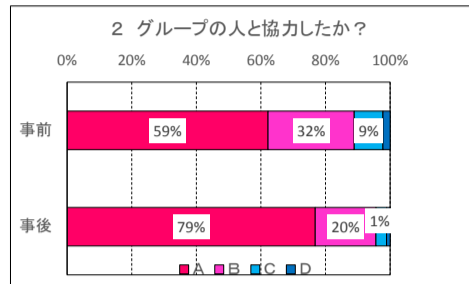
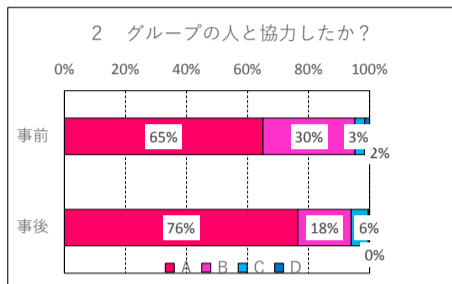
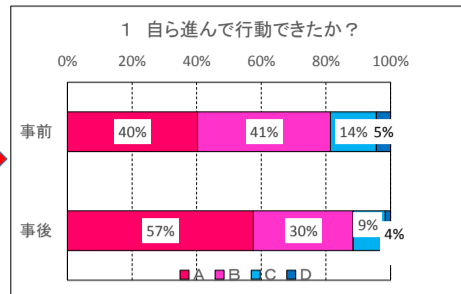
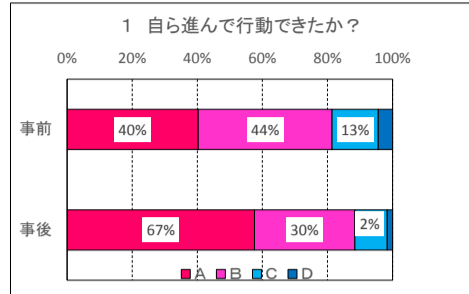
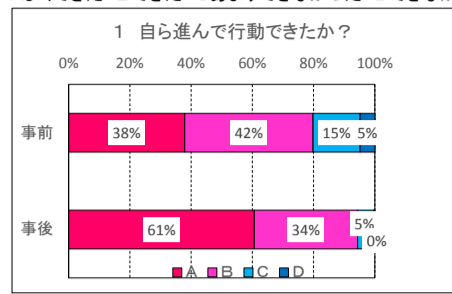
# 課題解決型職場体験「生徒」事前・事後振り返りアンケート集計

## <平成30年度>の結果

## <令和元年度>の結果

## <令和2年度>の結果

Aよくできた Bできた Cあまりできなかった Dできなかった



### <3年間の取組を振り返って(比較)>

- 令和2年度も、佐渡の全中学校が課題解決型職場体験に取り組むことが出来ました。(隔年実施の2校を除く)さらに、佐渡中等教育学校や羽茂高校にも取組が広がっており、中学校から高等学校への連携した取り組みとしていきたい。
- 年々、好評価の自己評価が多くなってきているが、中でも「佐渡や地域に誇りや関心をもてたか。」の評価項目が上回り、生徒の郷土愛の意識が高まってきていることがわかる。
- 事前・事後を比較して、どの項目でも、体験前に比べて体験後の方が自己評価が伸びており、課題解決型職場体験の成果と見られる。

### <職場体験後の生徒の感想>

- 事業所の方は、「お客様・相手の目線になることが大切。」そして「意味のない仕事はない」とおっしゃっていたのが印象的でした。カフェの飾り付けでも「こういう絵を描いたらお客さんが食べたくなるだろうな」と考えて美味しく描きました。普段の学校生活にも生かしていきたいです。
- 「リピーターを増やすために、新メニューを考えよう」というミッションを与えられ、地産地消、海をイメージしたもの(タルトゼリー)などを考えました。ネットでインスタ映えるようなメニューを家で自分で調べたりもしました。
- 課題解決型職場体験で、自分の意見を言う機会がたくさんありました。今まであまり意見を言えなかったのが少し言えるようになってよかったです。仕事の大変さややりがいを学べ、将来の職業を決める際の参考になると思いました。
- ミッションで、考えたことが思った通りに行くわけではないと改めて分かりました。そこで「できない」と終わらずに、じゃあ何ならできるのか、発想を変えているんなら見方を変えることが大切だなと思いました。
- 方法を考える時は、みんなでいくつものアイデアを出して「これは難しい」などとたくさん話し合いをしました。解決策を職場の方に報告したとき、「これはいいね」とほめてくれてとてもうれしかったです。
- 職場体験に行ってみて、事業所の方々の会社や商品に対する思いが伝わってきました。お客様のことを考えて商品開発をしているんだということが実感できました。
- 自分には変わらなければいけないところがたくさんあることに気がつきました。自分の考えだけで貫き通してしまうところがあるから、自分と違う意見を取り入れ、理解しようと思いました。やりたいと思う仕事はまだないが、考えていきたいです。
- 事業所の仕事内容や抱えている課題などを知ることにより、その仕事がどのように私たちの生活に関わっているかを知ることができました。
- ミッションを解決するために、何が効果的なのかを考えることができました。グループのみんなと協力してがんばることができてよかったです。
- 佐渡のおもしろさ、魅力など、知らないことがいっぱいありましたが、たくさんの佐渡の魅力を知ることができ、とても良い経験になったと思います。
- 自分が抱いていたイメージと違うところもあって、実際に体験してみると働くことの大変さや問題点など色々見える事がありました。
- お米が食べられるまでは、時間や人の手間がかかっていることを知りました。働いている人は人のために仕事をしていてとてもすごいし、感謝しようと思いました。私も大人になったら人のために働きたいと思いました。
- 佐渡ならではの職場での体験もあり、地域の魅力も再発見でき、誇りがもてました。また、人のためにがんばっているところがカッコいいと思いました。
- 事業所の方には大変お世話になり、将来なりたい大人を見つけることができました。仕事は大変だと純粋に思ったが、できた時の喜びは計り知れなかったです。職場体験ができてよかったです。
- 自分ができていることを班のメンバー全員が進んでやっていたと思います。誰かができないことでも、もしかしたら他にできることがあるかもしれない、まず、やってみて、できなかったら他のことをやってみる、まず、やってみることが大切だと思った。できないと思っていてももしかしたらできることもあるかもしれない。前向きに考えるようになったと思う。
- 今まで仕事に関してあまり考えることはありませんでしたが、今回の体験で仕事をしている人目線で体験できてとても勉強になりました。
- 運輸の仕事は大変だったけど、大事な仕事ということが分かりました。配達の時もあいさつが大事なので、これからはあいさつを忘れないようにしたいです。
- 観光名所をフィールドワークして地域の人が優しかったし、改めて地元のおよきに気付きました。実際にマップを配布して思ったことは、とても工夫されていて、お客様に興味をもってもらえるようにしていくことが大切なのだと分かりました。
- 接客は難しかったけど楽しかったです。そして、笑顔でお客様の目を見て話してすごいいいと思いました。
- 建設業のイメージが変わりました。測量など、力仕事だけでなく、計算を使って解くといった難しい仕事もあることが分かりました。将来はやりがいをもって仕事に取り組むことで楽しく仕事ができることが分かりました。
- 職場体験を通して働くことの大変さ、人と関わることの大切さが分かりました。学校生活でもこのことを生かして、自ら進んで行動し、人との関わり、協力を大切にしていきたいです。